

国営かんがい排水事業

MAFF

Ministry of Agriculture,
Forestry and Fisheries

農林水産省

吉野川北岸二期地区 事業概要書

中国四国農政局 吉野川北岸二期農業水利事業所



1

吉野川北岸用水の概要

「四国三郎」こと吉野川は、四国4県にまたがる大河川であり、豊富な水資源を有しています。しかし、四国地方は四国山脈をはさんで多雨地帯と寡雨地帯に分かれ、吉野川流域及び太平洋側ではしばしば大規模な洪水が発生し、瀬戸内海側では水不足に悩まされてきました。そのため、昭和42年に治水、農業用水、都市用水および発電用水を総合して開発するための「吉野川水系における水資源開発基本計画」が閣議決定され、その一環として昭和46年度に国営吉野川北岸土地改良事業が着工し、平成元年度に吉野川北岸用水が完工しました。

吉野川北岸用水は、早明浦ダムを水源として池田ダムから農業用水を自然取水し、水田用水の安定供給や畑地かんがいを行うために整備された施設です。徳島県の北部、一級河川吉野川水系吉野川の北岸に位置する受益面積5,518haの農業地帯では、吉野川北岸用水を利用して水稻を中心に夏秋なす、レタス、ブロッコリー、果樹等を組み合わせた農業経営が展開されています。



池田ダム



池田取水工

【事業の経緯】

国営吉野川北岸土地改良事業（農業用排水）（昭和46年度～平成元年度）では、幹線水路、支線水路、頭首工、揚水機場及び水管理施設等が造成されました。

その後、国営吉野川北岸土地改良事業（国営造成土地改良施設整備）（平成13年度～17年度）が実施され、水利施設や水管理システム等の改修・更新が行われながら、農業用水の安定供給に寄与してきました。



かねきよ
金清調整池



ひらきぐち
日開谷サイホン（工事中）

2

事業の目的

吉野川北岸用水は、完成後30年以上が経過し時代の移り変わりに伴う営農の変化や施設の老朽化という課題を抱えています。また、本地域は南海トラフ地震防災対策推進地域に指定されており、施設は中央構造線断層帯に近接しているため大規模地震への備えが求められています。

このため、本事業では、調整池の拡張や新設、用水路等の改修を行い、これと一体的に必要な耐震性能を有していない施設の耐震化のための整備を行い、農業用水の安定供給と施設の維持管理の軽減を図り、農業生産性の向上及び農業経営の安定に資するものです。

3

事業概要

- ・関係市町：吉野川市、阿波市、美馬市、三好市、板野郡板野町、同郡上板町、三好郡東みよし町
- ・受益面積：田4,413ha 畑1,105ha 計5,518ha（平成30年11月現在）
- ・総事業費：340億円（平成30年度単価）
- ・事業工期：令和2年度～令和16年度（予定）
- ・工事計画：

工種	施設名	主な工事内容
頭首工	小川谷頭首工	改修
用水路	池田取水工	改修、耐震化対策
	西ノ池揚水機場	改修
	幹線水路	改修・耐震化対策 L=6.4km、調整池新設2箇所・拡張2箇所
	小川谷支線水路	改修 L=0.1km
	金清下支線水路	改修・耐震化対策L=0.1km
	柿原支線水路	改修 L=0.1km
その他かんがい施設	水管理施設	改修
	小水力発電施設	1箇所

4

地区の課題と対策

課題 1

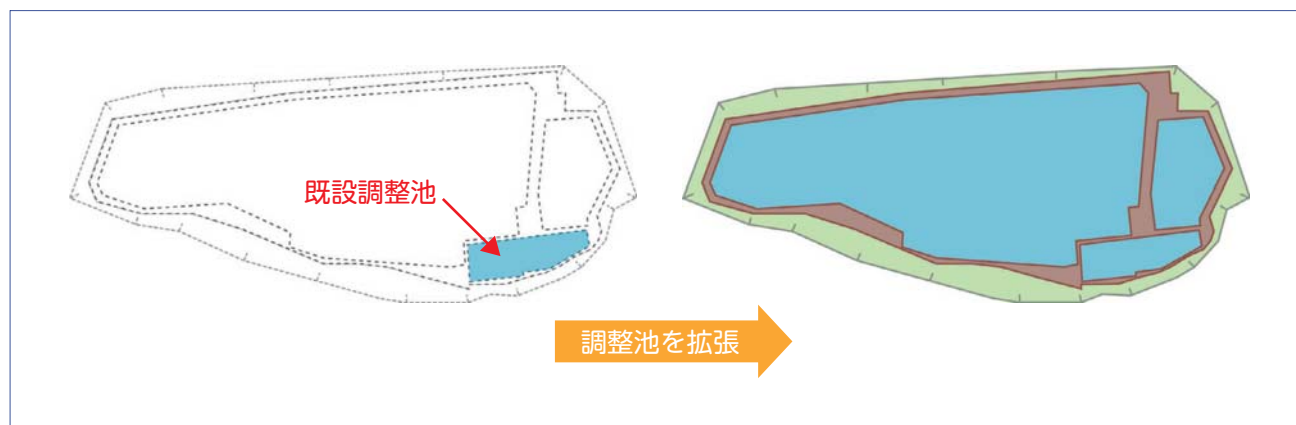
営農の変化による 不安定な用水供給

近年、水稻の後作にレタスやブロッコリーなどの野菜の作付けが増加しており、水稻の作付けを早める傾向にあります。
また、水使いの集中などで昼間に用水の供給不足が発生し、隔日給水を余儀なくされるなど、農業用水の安定供給に支障を来しています。

対策 1

調整池の新設と 拡張等

既に設置してある調整池を2箇所拡張するとともに新たな調整池を2箇所建設し、併せて水位を調整するゲートなどを整備して農業用水の安定供給を図ります。



調整池拡張のイメージ（例：宮川内調整池）

課題
2

施設の老朽化

国営事業で造成された本地区の主な施設は造成後30年以上が経過しており、老朽化や機能の低下が生じ、維持管理に多大な費用と労力を要しています。

対策
2

施設の更新等

漏水補修や耐用年数を超えた施設の更新などを行い、事故や故障を未然に防ぎます。



発錆・腐食



老朽管の漏水状況



老朽化した管の補修



機器が反応しない



古くなった流量計



流量計の更新

課題
3

大規模地震への備え

大規模地震により農業用水施設が被災した場合、隣接する道路や民家などへの影響が懸念されるほか、用水供給が停止することにより営農に大きな影響が生じます。

対策
3

耐震化対策

被災時に影響が大きい施設の耐震化対策を実施し、長く安心して使える農業用水を供給します。

住宅地の近くにある水路が被災した場合、建物に影響する可能性があります。



幹線水路が被災した場合、緊急物資を輸送する道路が使えなくなる可能性があります。



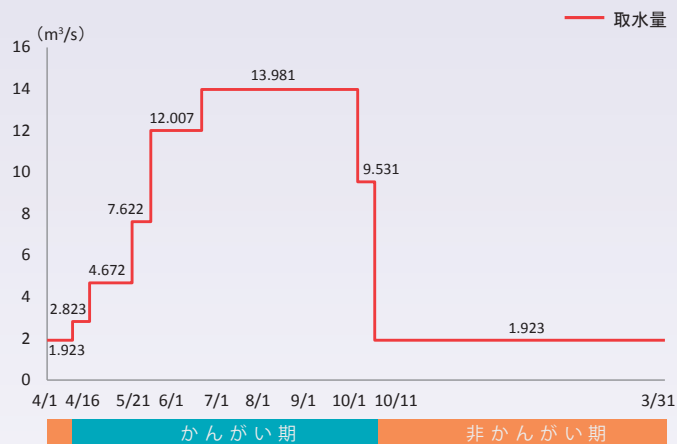
耐震化対策の一部イメージ

5

用水計画

本地区の農業用水は、一級河川吉野川水系吉野川、小川谷川及び一級河川吉野川水系吉野川に築造された早明浦ダム、地区内の河川、湧水及びため池を水源としており、用水路を経て各ほ場に配水されています。

池田取水工における本地区の期別水利権量は、右図のとおりです。



6

営農計画

本地区の営農計画は、水稻を中心に、夏秋なす、レタス、ブロッコリー、果樹等を組み合わせた営農を指向します。営農改善の方向としては、用水需要の変動に対応した農業用水の安定供給により、農業生産性の向上及び農業経営の安定を図るものとします。



特産品の白ナス「美～ナス」



京阪神へ出荷されるレタス



次代を担う人材の育成や省力化、高品質化生産を可能にするスマート農業
コンピューター管理されたトマト栽培

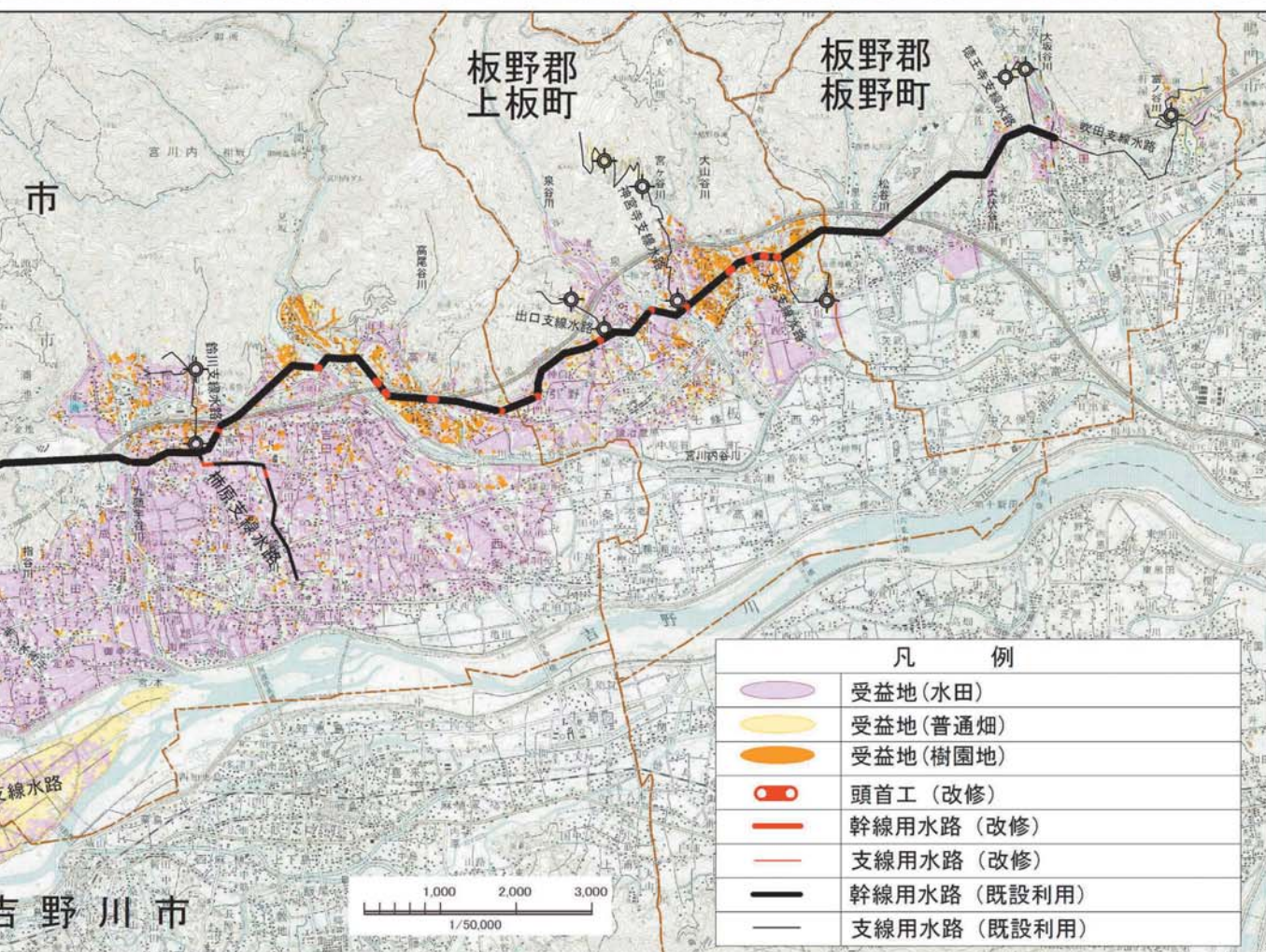
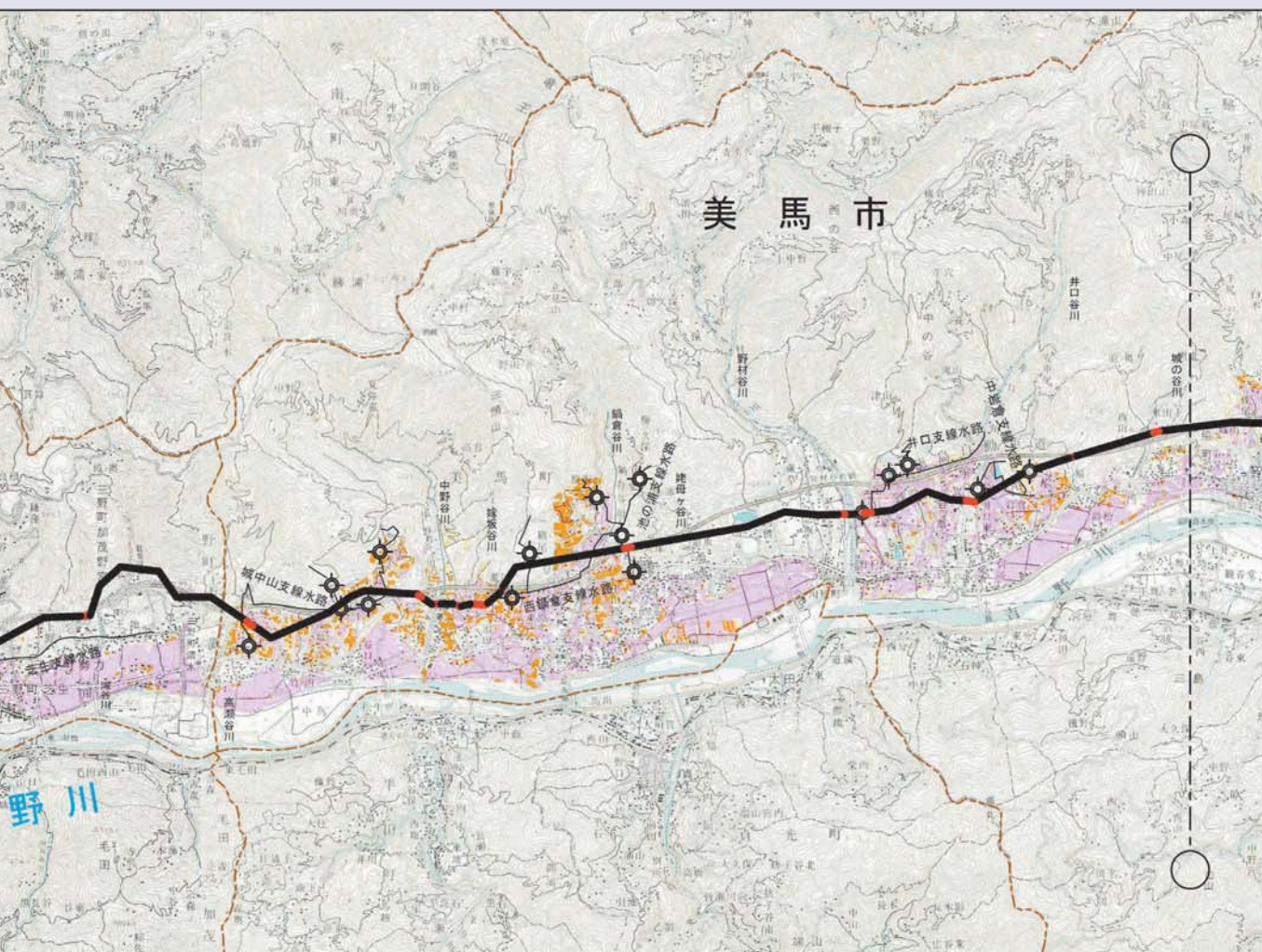
7

環境への配慮

本事業における調整池の改修にあたっては、両生類、魚類等の生息環境及び周辺環境との調和に配慮します。

また、工事の施工にあたっては、周辺環境への影響を軽減するため、希少な魚類等の類似環境への移動を行うとともに、濁水流出防止及び騒音振動対策に努めます。

[illegible]



測量法に基づく国土地理院長承認(複製) R 1JHf 1118 本製品を複製する場合には、国土地理院の長の承認を得なければならない。

本事業を実施することにより、次の効果の発現を見込んでいます。

地区の
現状と課題

- 農業水利施設の経年的劣化により、農業用水の安定供給に支障を来すとともに、施設の維持管理に多大な費用と労力を要している
- 近年の営農形態の変化に伴う用水需要の変化により、用水管理に支障を来している
- 適時の用水供給ができないことから、高収益作物を含む営農体系への転換に支障を来している
- 大規模地震が発生し施設が損壊した場合には、地域に甚大な被害を及ぼすおそれがある

事業の効果

農業用水の安定供給、営農転換の推進

施設の維持管理の費用と労力の軽減

施設の耐震化による施設の安全性の向上

中国四国農政局

吉野川北岸二期農業水利事業所 案内

〒771-1703 阿波市阿波町東原173番地1
阿波市阿波地域交流センター2階

TEL (0883) 35-6022

FAX (0883) 35-6023

HP <http://www.maff.go.jp/chushi/kj/index.html>

作成 2020年10月

